

香川県立善通寺第一高等学校「部活動に係る活動方針」

【部活動の目標】

本校の教育目標に基づき「自ら進んで文化活動やスポーツ活動に親しむ態度を育て、日々の活動を通じて豊かな人間性を培い、気力や体力を高めるとともに連帯感や協調の精神を養う。」

【活動の留意事項】

- (1) 部顧問は、年間及び毎月の活動計画及び活動実績を、校長に提出する。
- (2) 生徒や保護者が活動に見通しをもつことができ、家庭生活や学習等との両立が図れるよう、年間活動計画等を作成し周知する。
- (3) より効果的な練習方法や活動内容の工夫等を行い、休養日や活動時間を適切に設定するとともに、保護者に活動日・時間・場所を周知する。
- (4) 校長及び部顧問は「運動部活動での指導のガイドライン」(平成25年5月 文部科学省)に則り、すべての部活動において、体罰・ハラスメントの根絶を徹底する。

【休養日及び活動時間】

- (1) 学期中は、原則として週当たり1日以上休養日を設ける。長期休業中の休養日の設定は、学期中に準じた扱いを行う。(年間を通して52日以上休養日を確保する。)
- (2) 生徒が十分な休養をとることができるとともに、学習時間を確保し、部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、長期休業中等にある程度の休養期間(オフシーズン)を設ける。
- (3) 1日の活動時間は、原則として平日は3時間程度、学校の休業日は4時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

【安全管理・事故防止】

日頃から、生徒も含め学校全体で事故防止に対する意識を高め、最大限の注意を払い、安全管理に努めることが大切である。

- (1) 施設・設備・用具の定期的な点検と使用前後の点検を行う。また、生徒にも安全確認の習慣化を図る。
- (2) 事故発生に対応できるよう、初期対応やAEDの使用方法など救急対応マニュアルを共通理解し、緊急体制を確立しておく。